

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館企画展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館企画展「赤穂の山寺」を開催します。
日時	令和6年4月24日（水）～令和6年7月1日（月）
場所・住所	有年考古館・一階展示室
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>このたび有年考古館では、企画展「赤穂の山寺～中世・祈りの歴史～」を開催します。</p> <p>赤穂市内には有年地区を中心に、多くの山寺（山岳寺院）が存在します。近年の調査によって、市内の山寺の多くは中世（平安時代末～室町時代）にはすでに存在していたことが判明し、中世以来のその長い歴史が明らかになりつつあります。</p> <p>今回の展示では、山寺跡の発掘調査や最新の踏査結果などから、赤穂市の山寺の歴史を紹介いたします。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中 電話：0791-43-6962 内線（ 2326 ） F A X：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

有年考古館 企画展「赤穂の山寺～中世・祈りの歴史～」開催要項

1 展示名 企画展「赤穂の山寺～中世・祈りの歴史～」

2 会 期 令和6年4月24日（水）～7月1日（月）

3 趣 旨

集落から離れた場所に築かれた山寺（山岳寺院・山林寺院）は、平安時代～室町時代にかけて全国各地で盛んに建立され、中世を中心に人々の祈りの場となりました。市内においても各地区に山寺が存在し、現在でも寺院として人々の信仰の場になっているものもあります。

また近年、有年地区を中心に実施された分布調査により、これまで明らかでなかった山寺の規模や構造が明らかになり、多くの成果が得られています。

今回の展示では、こうした最新の調査成果で得られた成果や発掘調査成果を中心に、赤穂の中世山寺の歴史について紹介いたします。

4 入館料及び観覧料

無 料

5 会 場

赤穂市立有年考古館 1階展示室

6 展示資料

黒沢山光明寺跡（現・光明寺奥の院）出土遺物

六道山遍照院跡出土遺物

清水山廃寺跡（浄泉寺跡）出土遺物

清水峠遺跡出土遺物

岩屋寺跡出土遺物 ほか 計 約100点

7 印刷物・広告等

広報あこう、ポスター、チラシ、インターネット、Webサイト「赤穂市立有年考古館」
(<http://www.ako-hyg.ed.jp/bunkazai/unekokokan/>)

令和6年度企画展

赤穂の

山 ま す

〈中世・祈りの歴史〉

赤穂市立有年考古館

展示会期

2024年4月24日

～7月1日

赤穂の山寺

く中世・祈りの歴史く

「山寺」(山岳寺院・山林寺院)とは、人の住む集落から離れた丘陵や山間部といった場所にある仏教寺院のことです。世俗から離れ、静寂な環境で修行に専念するために、平安時代から江戸時代を中心に全国各地で盛んに建立されました。

赤穂市内でも、中世(鎌倉時代〜室町時代)を中心に各地区で山寺が建立され、人々の信仰の場となっていました。こうした山寺の中には、現在でも寺院として存在するもの、集落へ移転し現在の寺院へつながるものも多く、赤穂の山寺は中世以来、人々の心のよりどころとなっています。

今回の展示では、赤穂各地の山間部に残る山寺に着目し、発掘調査や踏査などの調査成果から赤穂の山寺の歴史とその特徴を紹介いたします。



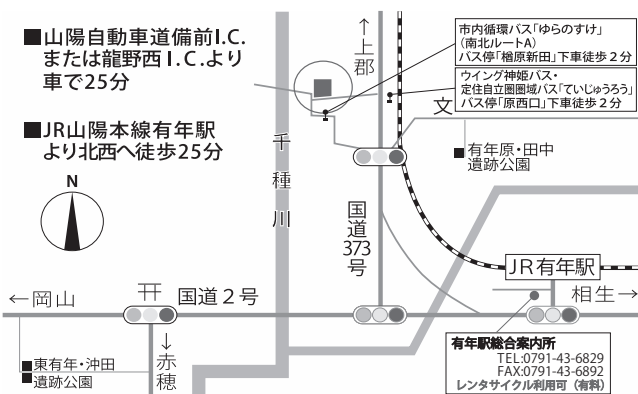
多宝塔跡の発掘調査(黒澤山光明寺奥の院)




水甕(清水山浄泉寺跡)




茶臼(清水山浄泉寺跡)





うね

赤穂市立有年考古館



〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

よく みよ-ばば

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

■休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
 年末年始(12月28日~1月4日)

■開館時間■ 午前10時~午後4時(入館は午後3時30分まで)

■Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索!